



人権啓発コーナー

これまで20歳だった成人年齢が引き下げられ、4月1日時点で18歳、19歳の人とそれ以降に18歳を迎えた人は、その日に成人となります。今までより2年早く成人となります。

これにより、「親の同意がなくても契約ができる、女性の婚姻年齢引き上げられる、10年間有効のパスポートが取得できる、公認会計士や司法書士・医師免許・薬剤師免許などの国家資格を取得できる、性同一性障害の人が性別の取り扱いの変更審判を受けることができる」など、取り扱いが変わります。

「飲酒、喫煙、公営ギャンブル、大型・中型自動車運転免許の取得、養子を迎える」などは、これまでと同じで20歳にならないとできません。

これまでより責任を持った行動を取り、一人一人の人権の大切さを意識した行動を取ることが必要

になると思います。

互いに励まし合い「人権が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい まちづくり」を推進しましょう。



問 生涯学習課 ☎52-5860



八火図書館だより

新年度がスタートし、あつという間に1か月が経ちました。少しずつ新しい環境にも慣れはじめた頃ではないでしょうか。

今年度もさまざまなジャンルの図書を揃え、みなさんのニーズに応えたいと考えています。なかなか外出の機会が持てない人も、限りのない本の世界に出かけてみませんか。

一般書	児童書
満月珈琲店のレシピ帖 桜田 千尋	わらいのひみつ おおの こうへい
ポタニカ 朝井 まかて	ラーメンのおうさま 山本 祐司
母の待つ里 浅田 次郎	りぼんちゃん 村上 雅郁
残りものには、過去がある 中江 有里	博物館の少女 富安 陽子

新着図書おすすめ図書

満月珈琲店のレシピ帖

桜田 千尋

架空の喫茶店「満月珈琲店」の月や星にちなんだメニューの作り方を、美しいイラストや写真とともに紹介してあります。

見て、作って、食べて楽しむ満月珈琲店初めてのレシピ集。



問 八火図書館 ☎62-3489

短歌

いちばんは山に咲いたる山つつジ
庭で咲いても同じゲイタイ
西上宮 村内 一誠

五月雨の窓打つ音やいにしへの
祖霊の御声聴く如きなり
北野津 井田 道寛

収束を願って日日の感染数
一喜一憂春まだ遠し
西野津 古崎スエノ

ゆるやかに春の深まる雨上り
春田に草花咲かせたり
西野津 古崎 栄子

わが里の川の岸辺に咲き揃う
美しい花水面に揺る、
吉本 高橋 澄子

俳句

庭にあるツワヤフキなど食しけり
西上宮 村内 一誠

草よりも淡く蟠螂生まれけり
北野津 井田 道寛

轉りに拍手をすれば花日和
西野津 古崎スエノ

落の臺摘む取るかごにも匂帳かな
西野津 古崎 栄子

予定日の花見無情の雨に散る
吉本 高橋 澄子

「雪国」VS「山の音」

法道寺 本田 花風

すべては川端の「幼な心の繊麗な夢」(武田麟太郎(川端康成論)であり、「末期の眼」を信する詩魂が獲得した奇跡であり、純粋な資性を飾る祝典へのいけにえであった。川端は、この幼な心の夢の華麗な祝典の中に、いわば奇術師の危険と絶命の境を背景として、架空の事象を閃かせたのであり、そしてその架空の純粹さゆえに、その事象を無類の真実に粉飾し得たのである。

③伴奏にすぎないその肉感性がそれだけで取り出される時、それは醜い死屍の不快感を伴うだけであり、文芸には無縁の衆性のする虚偽の誣告(ぶこく)(故意に事実を偽って告げること・誣告罪)にすぎない意味がここにある。「雪国」の中で、島村が駒子を指で覚えていようと、車窓の鏡に、眼にともし火をつけた葉子をみつめていようと、それは断じて肉体の裸形に寄せる頌歌(しようか)(ほめたたえる歌)ではなく、心の裸形に寒々と昇華した心霊を見ているのである。無為徒食の男が、三度の旅先で出会った女との語らいや、山間の景色、若葉の匂い強い裏山、自然と自身に対する心を失いがちななる気持ちは呼び戻すために山歩きをする、そんな男の旅情を物語は語ってくれるが、川端の表現や言葉は堪能はするが、文学者が解説するような川端の作家像や彼の心象まで押し謀ることは所詮無理なことで、作品の表(おもて)に見られない核心は、これら解説が大いに役立つところだ。



地域おこし協力隊 活動レポート⑦



3月26日(土)に開催した料理教室では、氷川町産のレモン、キャベツ、パセリを使い、パウンドケーキ、手羽先煮、無限キャベツを作りました。ハサミを使って挑戦した手羽先の骨抜きでは、みなさん苦戦していましたが、段々と上手になりました。

のデコボン、イチゴ、スティックセニョール、ミニトマト、もち粉を使い、小学生と「毒と不知火の小人のカップケーキ」と「もち粉クレープ」を作りました。クレープを初めて焼く子どもが多く、みんな真剣な表情でトッピングしていました。イチゴとデコボンのクレープと特製パーベキソースを使ったおかずクレープが人気で、とても楽しかったと喜んでくれました。

料理教室

氷川町産もち粉で作るクレープ、手作り味噌でこんにやく漬け

- ◇日時 5月14日(土) 午前の部 10時、午後の部 13時30分
- ◇場所 氷川町公民館 調理室
- ◇費用 500円(当日徴収)
- ◇申込 5月6日(金)までに電話にて(定員10人)
- ◇持参物 エプロン、三角巾、マスク、タオル、保冷バッグ
- ◇申込先 地域おこし協力隊(農業振興課内) ☎52-5854

町民文芸

投稿方法

- ・はがきなどに楷書で記入し、漢字にはすべて読みがなを書いてください
- ・掲載号の前月5日までに投稿してください
- ・投稿先 〒869-4814 氷川町島地642番地 企画財政課 企画係 ☎52-5850